事業所名		ひこうき雲 伊奈		支援プログラム((児童発達支援)	作成日		2025 年	2	28 日	
法人(事業所)理念		1.子供と共に成長し、子供と家族の満足度を重視する。 2.仕事の質に一切妥協しない。 3.チームワークを重んじ、地域社会への貢献を重視する。 4.安全対策・法令順守を徹底する。										
支援方針		『笑顔で』 『お子様の"できる"を1つ1つ増やして』 『お子様と職員が共に成長する』										
営業時間		平日 土・祝	10 時	00 分から	13 時	<mark>30</mark> 分まで	送迎実施の有無	あり	なし			
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・ご家族様や学校と連携を図り、情報の共有をもとにバイタルチェックを行います。体調の変化には十分に配慮し、早期発見・対応に努めます。意思表示が困難な児の特性を考慮し、細やかな観察・対応を行います。(体温調整、てんかん発作、筋緊張の亢進、等) ・安心できる環境のなかで、リラックスした気持ちで安全に過ごせるように支援します。 ・本児が持っている可能性を拡げていけるような支援を行っていきます。										
	運動・感覚	・機能訓練士と連携し、どの児も活動に参加できるような姿勢や身体の使い方等を考え、過度な介助にならないようにしていきます。 ・感覚刺激の量や種類を考慮し、経験を重ねることで児にとっての「楽しい」を増やしていけるような支援を行っていきます。 ・得意な動きや姿勢を活かし、興味を向けてもらえるように活動を進めていきます。										
	認知・行動	・好きなこと、得意なこと、苦手なことなどを一緒に模索していきます。 ・1日の流れや内容をパターン化し、本児が予測しやすくなるよう支援します。 ・遊びや活動では、様々な活動を児の発達段階や特性に合わせて提供していきます。										
	言語コミュニケーション	・本児が持っているコミュニケーション手段を大切にしていきます。 ・本児からの発信を見落とさないようにし、小さな反応等をスタッフ間で共通理解を深めていきます。 ・朝の会、帰りの会を通して挨拶や日付などに触れられるような機会を提供します。										
	人間関係 社会性	・遊びや活動を通して他者に対する楽しさや期待が得られるような関わり方で、他者に意識が向いていくよう促していきます。 ・活動の中で、異なる年齢の友だちやスタッフと一つのことを行うことで、他者と関わる経験を重ねていきます。 ・他者の存在に気づき、自分から働きかけしやすい場面設定を行っていきます。 ・スタッフとのふれあい遊びなどの活動を通して信頼関係を築いていきます。										
家族支援		・定期的な面談を実施します。 ・日常におけるお困りごと等の情報を共有し、ご家族に寄り添いながら解決へ 繋げていけるようなサポートを行っていきます。 ・ご利用時の様子は連絡帳等を活用して情報を共有します。ご家族にとって事 業所が「安心できる・信頼できる存在」になれるように努めています。 ・SNSを利用して本児の様子を共有しています。				移行支援	・学校や他の施設等へスムーズな移行ができるように連携を図り、情報共有を行います。 ・相談事業所や他の施設等と連携し、本児にとってよりよい支援に繋げていけるように心がけています。					
	地域支援・地域連携	す。	施設と連携し、地 資源や施設等を活				職員の質の向上	・施設内外の研修及び勉強会。 ・職種別会議(月1回)、職員会議(月1回実施)、ケース会議等を実施。 ・多職種連携に於いて、情報共有を蜜に行い、お互いを尊重する支援を目 指しています。				
	主な行事等	・四季を感じられるような活動(初詣、節分、バレンタイン、ひなまつり、お花見、夏祭り、プール、運動会、ハロウィン、クリスマス等)やイベント、季節の制作や遊びを実施。 ・外出支援(広場、公園、図書館等)、避難訓練(年2回)を実施。 ・お誕生会、お別れ会等を実施。 ・事業所合同行事(音楽会等)										